

刻苦勉励

こっくべんれい・非常に苦勞して仕事や勉學に励むこと

学び通信「刻苦勉励」は、学校での学習の様子や学習に対する取り組みについて、家庭と全校生徒にお知らせするものです。1年間の皆さんの成長していく姿を楽しみにしてください。

学習・生活アンケート

本校では、7月と11月に学習・生活アンケートを行っています。集計結果を参考に授業の改善や生徒指導に生かしています。今回の集計結果では、家庭学習の時間に変化が見られました。「2時間以上」学習している生徒が2%増える一方、「30分くらい」学習している生徒が13%増えてしまいました。

冬休みは、今年の学習を振り返り、平成30年の学習目標を考え、家庭学習を進めてみましょう。久々に家庭学習コンテストを実施します。金賞・ページ賞を目指して頑張ってください。

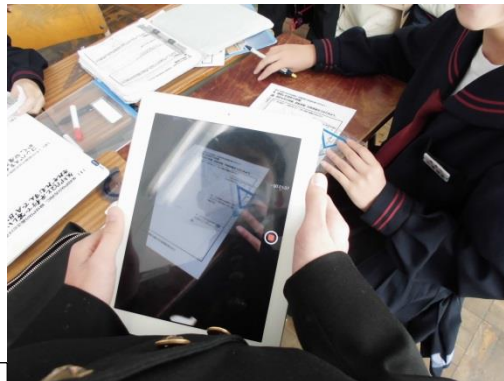
家庭学習は、1日どれくらいしていますか。

	7月				11月				前回比
	1年	2年	3年	全校	1年	2年	3年	全校	
1 30分くらい	23%	21%	36%	27%	27%	25%	68%	40%	13%
2 1時間くらい	62%	62%	47%	57%	49%	55%	23%	42%	-15%
3 1時間以上	13%	13%	12%	13%	16%	16%	5%	12%	0%
4 2時間以上	1%	1%	2%	1%	5%	2%	3%	3%	2%
5 まったくしない	1%	3%	3%	2%	3%	2%	1%	2%	0%

1年数学〈平面図形〉

1つの図形を平行移動、回転移動、対称移動の考えをもとにして、図形をかく学習を行っています。

点対称移動の方法を説明するためにiPadで撮影した動画を使っていました。



家庭へのお願い『携帯電話・スマートフォンの使用について』

お子様には、食事の時間、夜10時以降の携帯電話・スマートフォンの使用を控えるようにご協力をお願いします。

ご家庭で話し合ってインターネットの使い方のルールを決めて、守りましょう。

冬休み家庭学習コンテスト

12月23日～1月8日まで、冬休み17日間34ページ以上終了させる。ページ数が多く、まとめ方のよい生徒に賞を与える。

＜学習の手順＞

- ① 日付と開始時刻・終了時刻を書く。
 いつどれくらいやったのかがわかり、前にやったことを振り返りやすくなります。
- ② 「めあて」(何の勉強をするのか)を記入。
 これからやることに対して、目的意識が明確になります。
- ③ 教科書やドリル、問題集のページや番号を記入する。どこまでやったか、どこを間違えたか一目で分かります。
- ④ 終わったら必ず答え合わせをして、間違った問題はもう一度おさらいする。
 わからないことをそのままにせず、弱点を克服することを習慣にします。
- ⑤ 学習の「振り返り」をする。
 できたこと、できなかったこと、自分自身の行動を振り返ることで、次の目標が見えてきます。
- ⑥ 日記や読書の記録を記入する。
- ⑦ 内容
 - ドリルや問題集、定期テストや実力テストの間違った問題をやり直しましょう。
 - 調べたこと、自分の考えを追加記入するなど自分なりの工夫と方法でわかりやすくまとめましょう。
 - 注意 宿題とは別にノートを用意して、学習を行うこと。
 - ノートは破らないこと、34ページ以上取り組みましょう。
 - 授業で終わらなかった課題、授業で使ったプリントはノートに張らないこと。

今年1年のまとめをしよう



家庭学習ノートの提出日 1月9日(火)

賞の基準

- 金賞・34ページ以上学習していて、目標・反省(振り返り)・学習時間を記入している。
- 銀賞・34ページ以上学習していて、わかりやすくまとめている。
- 銅賞・34ページ以上学習している。
- ページ賞・ページ数の多い生徒(10位まで)

1月1日新しいスタート
家庭学習も頑張ろう!



【昨年のノート】

学習計画を考えている

小学校の復習をしてから状態変化の学習をしている

計算を省略せずに行い、注意点も記入している